

プリンセス・クルーズが、2016年日本発着クルーズを販売開始

日本就航4年目となる2016年は、「ダイヤモンド・プリンセス」で横浜と神戸を母港に
新たな寄港地、世界遺産、日本の祭りを巡る全17コース、22*出発日

*(チャーターを含む)



カーニバル・コーポレーション&plc（本社：米国フロリダ州マイアミ）は、日本における米国クルーズラインのトップブランドである[プリンセス・クルーズ](#)が、2016年の日本発着クルーズを4月17日午前10時より販売開始することを発表しました。プリンセス・クルーズの2016年日本発着クルーズ・シーズンは、4月から10月までで、横浜・神戸発着の全17コース、22出発日（チャーターを含む）。日本発着クルーズを4月～10月の期間運航する米国の客船会社はプリンセス・クルーズだけです。

[「ダイヤモンド・プリンセス」](#)による2016年の5日間～12日間のクルーズは、新たな寄港地として、海岸線の美しい油津（宮崎）、竜馬ゆかりの高知（高知県）、城跡で有名な八代（熊本）の3港を加え、世界遺産を訪れる旅、祭りや花火を盛り込んだ新コースなど、多彩な内容となっています。さらに、日本周遊と韓国を訪れるコースやコルサコフ（ロシア）を寄港地を含む北海道周遊コース、人気の台湾と沖縄を巡るコース、瀬戸内海クルーズを含むコースなどがあります。また、5日間および6日間のショートクルーズには、長崎や釜山を巡るツアーなど、4つのプランがあります。

プリンセス・クルーズ社長のジャン・スワーツは次のように述べています。「日本には、古くから伝説や伝統を持つ史跡や寺社、素晴らしい景観など、訪れるべき場所が沢山あります。列島各地に点在する観光地を訪れるには、船旅は最適な旅の方法です。プリンセス・クルーズでは他社にはない、日本の様々な美を発見できるツアーを提供しています。人気の寄港地を訪れ、船内でも各地域の文化や食を体験できるほか、日本語と英語によるサービスで、国際的な雰囲気の中、一生思い出に残る旅を満喫いただけます。プリンセス・クルーズは、これまでもクルーズ・プログラムの素晴らしさで、アジアでもトップのクルーズ会社として高く評価されていますが、2016年のプログラムは、さらに皆様にご満足いただけるクルーズとなることを確信しています」。

ショートクルーズ

「ダイヤモンド・プリンセス」の2016年シーズンは、2016年4月25日を出発日とする6日間のショートクルーズからスタートします。横浜発着の6日間では、美しい山並みや寺院で知られる釜山（韓国）、東洋と西洋の食文化の融合が魅力的な長崎に寄港します。（同クルーズは、7月3日、10月4日出発も実施）また、2016年5月4日を出発日の5日間のクルーズ（神戸発着）では、ゴールデンウィーク中に釜山までのクルーズを楽しみます。

ユネスコ世界遺産

ユネスコ(国連教育科学文化機関)の世界遺産に登録されている文化的価値の高い観光地を満喫できる内容です。沖縄 那覇からは首里城、釜山からは、7世紀に韓国の首都慶州に建立された佛国寺にオプションツアーで訪問可能で、富士山の世界遺産登録と共に注目を浴びる清水に寄港します。北海道周遊クルーズでは、世界有数の豊かな生態系を誇り、様々な種類のクジラやイルカが生息する数少ない場所とされる知床半島などをクルーズします。

祭り・イベント

華やかな夏祭りや花火大会は、夏のクルーズを飾るハイライトです。2016年7月25日発のクルーズの函館寄港日には、函館まつりの花火大会が開催され、青森寄港日には、ねぶた祭が開催中で、夜の祭りをたっぷりとお楽しみいただくため、出港時間を23:59に設定しました。8月4日発のクルーズでは、秋田では竿燈まつり、青森では、ねぶた祭の最終日に開催される海上運行、高知ではよさこい祭り、徳島では阿波踊りを、それぞれオプションツアーでお楽しみいただけます。また、2016年8月15日発では、海上より熊野大花火大会を、9月9日発では、豊橋の手筒花火大会を訪れるオプションツアーもあります。

- * 花火大会は、天候により中止になることもあります。 * 上記はオプションツアーでの訪問先を含みます。
- * 祭りでは、有料席のご用意はありません。

「ダイヤモンド・プリンセス」には、プールサイドに設置された巨大スクリーンで映画を楽しめる人気の「ムービーズ・アンダー・ザ・スターズ」や、最上階デッキにある大人のためのリラクゼーションスペース「サンクチュアリ」など、プリンセス・クルーズならではの数々の革新的なサービスと設備が整っています。さらに、船内でも日本のお客様にクルーズを堪能していただけるよう、次のような独自のサービスやアクティビティーも数多くご用意しています。

- 日本式大浴場「泉の湯」:洋上最大級の規模。大海原を眺めながら入浴が可能(有料)
- 寿司レストラン「海(Kai)」:寿司と日本各地の銘酒をお楽しみいただけます(有料)
- 「落語」などの日本独自の演芸、折り紙教室を実施します

また、ダイニングルームでは世界各国の料理に加え、日本人の味覚に合わせた料理もご提供。さらに、船内には約100名の日本語スタッフが乗船、メニューや各種案内物、船内情報も英語と日本語で用意しています。

プリンセス・クルーズの詳細については、日本語ページ (<http://www.princesscruises.jp/>)、または各旅行会社までお問合せください。

ダイヤモンド・プリンセスについて

総トン数:115,875トン、初出航日:2004年3月13日、船籍:英国、全長:約290.2メートル、全幅:約37.5メートル
デッキ数:18、客室数:全1,351室、プール:4、ジャグジー:8
船体は、日本の三菱重工業長崎造船所にて建造されたもので、日本で建造された2隻のプリンセス・クルーズ客船のうちの第一号です。

プリンセス・クルーズについて

クルーズ業界で最もよく知られる名前の一つであるプリンセス・クルーズは、現在18隻の近代的な客船を運航する、世界的なクルーズ会社。革新的なデザインの客船で、食事やエンターテイメント、アメニティーの豊富な選択肢を、上質のサービスとともに提供しています。世界的なクルーズ会社のリーダーとして、年間170万



PRINCESS CRUISES

人のゲストを世界中の目的地に向けて、4 泊から 111 泊のクルーズを運航しています。プリンセス・クルーズは、カーニバル・コーポレーション& plc (NYSE/LSE:CCL; NYSE:CUK)傘下の会社です。

プリンセス・クルーズの主な受賞歴

- 日本外航客船協会主催「クルーズ・オブ・ザ・イヤー2014」において、プリンセス・クルーズの日本発着クルーズが「グランプリ」受賞
- 日本の歴史あるクルーズ誌「クルーズ」の読者投票「クルーズシップ・オブ・ザ・イヤー2014」において、プリンセス・クルーズが「外国船社部門第 1 位」、客船『ダイヤモンド・プリンセス』が「外国船部門第 1 位」に選出
- 英国クルーズ誌最大手「クルーズ・インターナショナル」主催「クルーズ・インターナショナル・アワード 2014」において、「ベスト・クルーズ・ライン賞」受賞
- 一般社団法人日本旅行業協会主催「JATA ツーリズム大賞 2013」において、「運輸部門優秀賞」受賞
- 米国トラベル誌最大手「トラベル・ウィークリー」主催「トラベル・ウィークリー・マゼラン・アワード 2013」において、客船『ロイヤル・プリンセス』（新造船『リーガル・プリンセス』の同型姉妹船）が「ベスト・ラージ・クルーズ・シップ金賞」受賞
- 米国トラベル誌大手「コンデナスト・トラベラー」主催「コンデナスト・トラベラー読者投票 2013」において、日本発着クルーズに就航している『ダイヤモンド・プリンセス』を含む客船 6 隻が「ベスト・クルーズ・シップ・イン・ザ・ワールド Top 20 ラージ・シップ」に選出
- 日本水先人会連合会が選ぶ「ベストクオリティシップ 2012」を、2013 年 6 月に受賞

お問い合わせ先:

株式会社 カーニバル・ジャパン (プリンセス・クルーズ ジャパンオフィス)

<http://www.princesscruises.jp/>

TEL: 03-3573-3610